11/4 World Diabetes Day

もっと知ろう糖尿病



11月14日は国際連合(国連)が指定した「世界糖尿病デー(World Diabetes Day)」です。毎年、世界各国、全国各地の建造物が糖尿病啓発のシンボルカラーであるブルーにライトアップされます。

糖尿病を見逃していませんか?!

あなたには、以下の項目がいくつあてはまりますか?

□ 血糖が高いといわれたことがある □ 外食が多い

□ 肥満気味である 野菜をあまり食べない

□ 高血圧といわれて、薬をのんでいる □ あまり運動をしない

□ 糖尿病の親、兄弟・姉妹がいる □ 車に乗る機会が多い

□ 40歳以上である

血糖が高いといわれたことがある方、またはその他の項目がいくつかあてはまる方は、糖尿病の可能性が高いので、早急に検査を受け、合併症をおこさないように、適切な治療を受けましょう。

「糖尿病が強く疑われる人」の割合は、男性で18.1%、女性で9.1%でした(厚生労働省・令和4年調査)。そのうち5人に1人が治療を受けていないという報告もあります。

糖尿病を放置すると、失明(糖尿病はその原因の第三位)や腎不全(糖尿病は透析導入原因の第一位)、下肢切断、脳卒中、心筋梗塞などをおこす可能性が高くなります。何かしら症状が出てから治療しても、すでに手遅れのことがあります。

日本医師会 http://www.med.or.jp/ 日本歯科医師会 http://www.jda.or.jp/ 日本糖尿病学会 http://www.jds.or.jp/ JADEC(日本糖尿病協会) http://www.nittokyo.or.jp/

日本糖尿病対策推進会議(日本医師会·日本歯科医師会·日本糖尿病学会 JADEC(日本糖尿病協会)

※糖尿病対策推進会議(当時)が平成17年に作成したリーフレットより一部改変

広島県医師会糖尿病対策推進会議